

2026 年1月29日
株式会社オリентコーポレーション

オリコ、令和7年度「東京都女性活躍推進大賞」 事業者部門において「大賞」を受賞

～現場のリアルな声に耳を傾け、
実効性の高い女性活躍施策を実現～

株式会社オリентコーポレーション(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:梅宮 真、以下「オリコ」)は、東京都が主催する令和7年度「東京都女性活躍推進大賞」事業者部門において、最高位となる「大賞」を受賞しましたのでお知らせします。
「東京都女性活躍推進大賞」は、すべての女性が意欲と能力に応じて多様な生き方を選択できる社会の実現に向け、女性の活躍推進に積極的に取り組む企業・団体等を表彰する制度です。



オリコは、「ダイバーシティ」を単に多様な人材が存在する状態としてではなく、一人ひとりが安心して個性や強みを発揮し、それらが変革や競争力の向上につながってこそ、その真価が発揮されと考えています。

この考え方のもと、一般的に使われる「ダイバーシティ&インクルージョン」ではなく、「インクルージョン&ダイバーシティ」を掲げ、インクルージョンを変革の活力として位置づけた取り組みを推進してきました。

女性活躍推進でも、制度整備にとどまらず、経営層が現場の声に直接耳を傾け、対話を起点に施策を検討・実行してきたことが、受賞につながっています。

取組内容1:女性執行役員による、全国の女性管理職との個別面談

当時唯一の女性執行役員が、全国の女性管理職約 150 名と個別面談を行い、現場の声を丁寧にヒアリングしてきました。その中で、「制度よりもカルチャー」「配慮よりも対話」の重要性が明確となり、形式的な制度整備にとどまらない組織風土改革の必要性を再認識しました。

ヒアリングで得た課題や提案をもとに、女性活躍推進 ERG(社員リソースグループ)の設立や、役員によるメンターシップ制度の導入など、具体的な施策を展開しています。

取組内容2:業界の枠を超えた大規模な異業種交流会

女性管理職の社内ネットワークである「Orico Women's Network」の活動範囲を社外へ拡大し、全 6 回のプログラムのうち 1 回を他企業を巻き込んだ異業種交流プログラムに刷新しました。令和 6 年度には 23 社 78 名(オブザーバー 9 名を含む)が参加し、参加者アンケートでは満足度 98%を記録するなど、業界の枠を超えた取組として広がりを見せています。令和 7 年度には、前年と比較して参加企業数が約 1.6 倍、参加人数が約 1.3 倍に増加しており、女性管理職の交流機会のさらなる拡充につながっています。

上記取り組みの成果として、女性管理職比率は着実に向上しており、課長クラス以上では平成 27 年の 13.7%から令和 7 年には 29.7%へ、部長長相当職では 0.6%から 11.3%へと拡大しました。

取組内容3:背景を問わず挑戦を可能にする「ジョブポスティング制度」

背景や経験を問わず挑戦できる環境づくりを目的として、自律的なキャリア形成を可能にする各種人事施策を総称した「ジョブポスティング制度」を整備しています。令和 6 年度には 257 名が本制度を利用しており、性別を問わず自律的なキャリア選択を後押しする仕組みとして定着しています。

今後も、女性活躍をはじめとするインクルージョン&ダイバーシティの取り組みを通じて、全従業員が互いを認め、尊重しあい、一人ひとりが、持続的に活躍・成長できる企業風土と働く環境の確立をめざしてまいります。

(ご参考)当社 Web サイト「インクルージョン&ダイバーシティ」

<https://www.orico.co.jp/company/sustainability/esginfo/09/>